

魁ニュース

新年あけましておめでとうございます。

円高であった昭和61年は、まさに寅年らしく最後まで激しい年でありましたが、迎えた卯年62年は果たしてどうなりますでしょうか。

景気の回復をのぞむところですが、経営環境はまことに厳しく、得意先顧客の変化・商品寿命の短縮化・海外から影響の増大・市場の複雑化etc, 企業の受けるリスクは益々高まっています。そして、このような時こそ企業間格差が広がるときでもあります。黒字組・生き残り組に入るため私達も一層の努力を続けてまいります。皆様より倍旧のご指導とご支援を仰ぎたく謹んでお願い申し上げます。

魁は発売開始以来7年目を迎えましたが、お陰様で年々販売実績は着実に増加してまいりました。これもひとえに、代理店様各位の絶大なるお引き立ての賜物であります。

一方、競合商品も増え価格競争も激しくなっております。私共は、生産の自動化によってコストダウンを図り、物件ものに対して柔軟に対応できるよう価格競争力をつける努力を致しております。又、施工上要求される特殊な納まり等工法のノウハウも数多く蓄積しており、設計事務所との打ち合わせ等、工事業者へのお手伝いに、お役に立つスタッフもおります。物件ものがありましたら代理店の営業の方と一緒に動きますので、お気軽にお申しつけ下さい。

今年も私共は魁の販売を通して皆様と強い連繋を持ち、積極的に進んで行きたいと念願いたしております。皆様のご支援とご指導を重ねてお願い申し上げます。

☆ 1月の魁基準価格は260円/kgです

61年12月の電気銅建値は260円で終始しました。そして62年1月の電気銅建値も260円変わらずでスタートしました。従って1月の魁基準建値は $(260 + 260) \div 2 = 260$ で260円/kgとなり価格帯は250円超～300円以下の欄になります。

☆ “好きやねんセール” 目標を上回る 好成績達成

61年10月21日より61年12月20日迄、2ヶ月間にわたるキャンペーンセールはお陰様で所期の目標を上回る販売成績をあげて終了致しました。絶大なるご支援に心より厚くお礼申し上げます。

魁 ニュース

いま、巷で一番話題になることはエイズと売上税のことでしょう。エイズはお心当りのある人は別として身に憶えのない人には対岸の火事を見るが如きものですが、売上税となりますと、こと税金のことだけに皆様の関心も大変深く、反対論・賛成論いりまじり、国会も毎日大騒ぎしておるようであります。税金を増やすためにはどういう方法が良いかという発想から出発し、直接税の比重を落し間接税の比重を高める基本構想が生まれ、税制改革案が練られたようですが、減税というアメと増税のムチの両者をうまく使いわけて、税金を取るほうも仲々したたかな作戦をたててきております。売上税が実施された場合、実際にどんな影響や変化があらわれてくるか、まだ不明な点が多く、はっきりしませんが、どうもかかる所とかからない所があって、それが力関係の影響を受けて混乱をもたらす憂いがあるやに思えます。例えば建築資材は売上税の対象になるが建築物は売上税の対象にならないことになっていますが、この場合、建設会社や住宅会社には、コスト増になる売上税を工事業者や納入業者に吸収させ実質負担を避けようとする動きが出てくるおそれがあります。公平かつ公正であることが何より大切な徴税がこのような形でゆがんでくることは避けねば力の弱いものが泣くことになり公平とはいえません。今行われようとしている税制改革に我々がもっと深い関心を示し時間をかけてよく検討し後慮のなきようにしなければなりません。今後の展開をよく見守り検討して行かねばと気にかかる昨今です。

☆ 2月の魁基準建値は252円/kgです

1月の電気銅建値は5～17日260円、19～31日250円で平均電気銅建値は254円74銭でした。2月の電気銅建値は250円でスタートしました。従って2月の魁基準建値は $(254.74 + 250) \div 2 = 252$ 円37銭、円未満切り捨て252円となります。価格帯は250円超え300円以下の欄で前月と変わりません。

魁ニュース

桜も花開き春本番となってきました。地方選挙がはじまり仕事にかまけておられない方もおられることでしょう。売上税の展開、円高の成り行きなど気になることも多いのですが、天下のこと仕事のことなどすっかり忘れて花見の宴にしばしの憩いの一刻をもつのも又良き哉であります。

日米の経済摩擦は強まる一方で弁解をしているだけでは、もはやすまされないほど米側をいらだたせています。4月3日付の新聞に、公共事業の上期大幅繰り上げ発注と下期事業確保のための大型補正予算編成の政府、自民方針を報じておりますが、地価高騰は公共事業の景気浮揚力を減殺してしまいました。道路一つ作るにも用地代に消える部分が大きくなりすぎて、波及効果も狭少になります。又、財源確保のため、減税を小幅にしたり遅らせると消費需要も今より更に冷えこむことも考えられ、仲々円高傾向に歯止めをかける有効な内需振興策の実施も期待しにくい有様です。

内需振興といえば建築関係の需要増大となる凶式も、そう簡単にはいかなくなってきているとすれば本年度もまだまだ厳しい環境が続くと考えざるを得ません。皆様のご奮闘ご精進をお祈り申し上げます。

☆4月の魁基準建値は266円/kgです

3月の電気銅建値は1~24日260円、25~31日270円で平均銅価は262円27銭でした。4月の電気銅建値は270円でスタートしました。従って4月の魁基準建値は $(262.27 + 270) \div 2 = 266$ 円13銭となり円未満切り捨て266円となります。魁価格帯は250円超~300円以下の欄で前月同様変わりません。

☆空パレット返却のお願い

たびたび紙上でお願いいたしておりますが、パレットが不足し困っております。空きパレットは最寄りの運送会社で着払いでご返送下さいますよう重ねてお願い申し上げます。

☆硫化加工について

最近着色銅板の需要が増加してきておりますが、硫化処理は商品の特徴上、受注後硫化処理加工をしております。生産能力に限界があり、最近は大変混んできております。物件ものが入った場合、少量のものでも可成り時間を要することがありますので、納期の面でご迷惑をおかけすることもあります。かかることのなきよう充分打ち合わせさせていただきますようご発注前に当社営業部までご照会下さるようお願いいたします。

魁ニュース

青葉、若葉のゴールデンウィーク。皆様は如何お過ごしになられましたか。ゆっくり身心を安めることに専念された人、子供の相手をして少々くたびれた人、スポーツに汗を流した人、田舎へ帰って平素の不義理を償った人、海外旅行で円高を享受した人等々、様々な過ごし方をされたことでしょう。いずれの人も五月晴れの下リフレッシュした気持ちで久し振りに職場に戻られたことでしょう。

機械は動かさずに放置しますと錆ついて動かなくなりますが、又一方動かし続けると傷みが早く出てきて寿命が短くなります。適当な休止と補修が長持ちのコツでしょうが、人間にも同じことがいえましょう。1年に2度、正月と盆の休みが定着していますが、おだやかな季節にまとまった休日をとることが出来るようになれば、日本人は働き過ぎだという非難も多少はやわらくのではないのでしょうか。正月は浮世の義理、盆は先祖の供養、ゴールデンウィークは家族本位或いは自分本位に、そんな使い方がそれぞれの休日の特徴になるかもと、まだ休日ボケの頭はとりとめのないことを考え仕事へのエンジンがかかっておらないようです。

☆魁基準建値は256円/kgです

4月の電気銅建値は1～7日270円・8～30日260円で平均建値は262円27銭でした。5月の電気銅建値は10円下がり250円でスタートしました。従って5月の魁基準建値は $(262.27 + 250) \div 2 = 256$ 円14銭となり円未満切り捨て256円となります。魁価格帯は250円超～300円以下の欄で前月同様変わりません。

魅ニュース

四季の移ろいを生活の中に見事に融和させてきた先人からの生活文化は我々に豊かな情感を与え、日本独自の文化や伝統が育まれてきました。季節感が私達の生活を彩どり、潤いを与え、愉ませてくれました。高温多湿の夏を迎えますと夏障子に入れ替えたり、襖を外して簾をかけたり、夏の敷物を敷いたり、視覚・触覚・聴覚そして味覚にと涼を求める様々な工夫がなされてきました。6月1日からは合服から夏服に衣更えして季節のめりはりをつけることも、そのような生活の知恵として伝えられてきました。所が最近では一足早く夏服に替えておられる人も多く、古い生活習慣に拘らない柔らかい生き方が増えてきております。エアーコンディショニングが完備され食卓にのぼるものにも季節を問わないものが増えてきている今日では、季節感が薄れていくのも当然かも知れません。しかし、少々の暑さは我慢して衣更えは6月1日を墨守している人も、まだまだ多勢おられます。このような人は、きっとこの季節感を大切にしたいと思いついておられる方々なのでしょう。子供の頃の家の内外、遊びをとおした自然との触れ合い等、思い出される情景は見事に四季の彩りで満ち満ちており、懐かしいものです。四季折々の自然との融和を棄ててしまった生活は人の心から潤いを奪ってしまうのではないのでしょうか。

☆ 100万㎡突破記念ビアースール開始

銅一文字魅は発売開始以来、皆様よりの絶大なご支援を賜りましたお陰で出荷実績がついに100万㎡を突破いたしました。心より厚く御礼申し上げます。之を記念して6月1日より7月31日迄2ヶ月間記念ビアースールを行います。チラシは既に先月20日過ぎにお届けいたしておりますが、之を機に、ご愛顧ユーザーの拡大に一層のご協力を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

☆ 6月の魅基準建値は256円/kgです。

5月の電気銅建値は1～23日250円、25～30日260円で平均銅価は252円63銭でした。6月の電気銅建値は260円でスタートしました。従って6月の魅基準建値は $(252.63 + 260) \div 2 = 256$ 円32銭、円未満切り捨て256円となります。価格帯は前月同様250円超～300円以下の欄で変わりません。

魅ニュース

待ち人來たらずの梅雨シーズン、このままでは炎暑の夏を迎えたとき、どうなるやらと心配です。恵まれた自然に甘んじてきた我々は、変調に遭遇した時の対策がいかにかに不十分であるかを思い知ります。ドイツに「水なくば命なし」という諺がありますが、湯水の如き使い方を慎んで一滴を大切にする気持ちがなければ泣く時が来るのではないのでしょうか。それにしても梅雨前線よ、早く日本へ上がってきて頂戴と願わずにはおれません。

6月に入って荷動きが良くなってきたとあちこちで聞くようになりました。景気が底を打って上昇気配が出てきたとも報じられています。リードフレーム、コネクターピンなどエレクトロニクス関連の需要も急増し、伸銅メーカーも久方振りにフル生産態勢に入っております。その為、落ち込みすぎていた市況品の価格引き上げ対策にも力が入り、安値受注を回避しロールマージンの回復を目指した動きになってきました。史上記録的安値であった銅板価格も底を打ち、今後暫くは水準訂正への動きを示すものと考えられます。

魅は先月1日より本月末まで100万㎡突破記念ビアセールを行っております。この機会に、まだ使っていない工事店さんにお勧め下さり、ご愛顧下さる顧客層を拡げて下さいますようお願い申し上げます。

☆ 7月の魅基準建値は273円/kgです

6月の電気銅建値は1～9日260円、10～30日270円で平均銅価は266円82銭でした。7月の電気銅建値は10円上がり280円でスタートしました。従って7月の魅基準建値は $(266.82 + 280) \div 2 = 273$ 円14銭、円未満切り捨て273円となります。価格帯は前月同様250円超～300円以下の欄で変わりません。

☆ 空きパレット返却のお願い

パレットが不足し困っておりますので、空きパレットがございましたら最寄りの運送会社でお送り下さいますよう、お手数をおかけしますがお願い申し上げます。

魁ニュース

暑中お見舞申し上げます

炎天の下、高校野球の予選が全国各地で行われ郷土を代表する49チームが甲子園に覇を競う日も近づいて来ました。夏の大会が始まって初めて夏が来た気がする人もおられましょう。季節の風物詩としてたくさんの人から親しまれてきた高校野球、今年はどうなドラマが生まれるのでしょうか。

8月1日付全国紙各紙に、経済企画庁が7月31日景気が回復過程に入ったと、政府として初めて景気回復宣言を出したことが報道されています。

米国の財政及国際収支双方における膨大な赤字、1929年の再来を危ぶむ声、米欧諸国から日本経済への数々のバッシング、更なる円高への不安etc 先行きの見通しがあまりにも不透明で判断のむつかしい時代ではありますが、どうやらカネからモノへの資金の移動が各種の国際商品で始まっているようであります。エレクトロニクス関連の需要回復、年率150万戸ベースの貸家住宅を中心とした建築の活況、それに伴う耐久消費材の好調な売れ行き等が不振にあえいでいた素材メーカーにまで及び、伸銅・アルミ・ステンレスいずれのメーカーも生産能力を上回る受注をかかえ納期遅れが増えてきております。又、円高による輸出採算の悪化に対する協力要請により、大幅に落ち込んでいたロールマージンをこの機会に一気に回復するべく値上げ要請も強まってきました。原料価格の上昇にメーカー加工賃の値戻しが加わって製品価格は今秋にかけて一段と上昇カーブを描くことは必至になってきました。まさしく様変わりの様相であります。建材用銅板・銅条の場合も、エレクトロニクス関係のリードフレーム材やコネクタ材の需要が急速に回復してきたため、その分野の生産ウェイトの高い伸銅メーカーでは他の用途分野の生産を絞らざるを得なくなり採算の悪い建材向け等は真っ先に生産量をカットしております。元来、紐つき需要を重視し店売りを軽視する傾向は安定した生産を重視するメーカーとしては当然のことです。しかし、紐つき需要も景気の影響で不安定な動きになることは避けられず、その場合不足は店売り用でカバーするのが常套手段になります。建材用銅板・条がバッファ（緩衝）材として供給される面があるのは以上の様な事情によりますが、数多くある伸銅メーカーの中には建材用銅板・条の生産ウェイトが高くバッファ材になっていないメーカーもあります。

現在銅板・条の生産は月平均15000屯、建材用は2500～3000屯で20%弱の用途分野を占め極めて重要な需要分野となっておりますが黄銅系の板条を合わせますと、月平均34000屯の内の2500～3000屯ということで10%弱に下がります。確かな数字ではありませんが建材用銅板・条の生産割合はメーカーによって2%位から20%位まで様々であろうと推察されます。販売姿勢にもその違いは表れウェイトの低いメーカーほどバッファ材としての扱い方が強く出てきましょう。建材用銅板・条をバッファ材として扱う傾向が強いメーカーほど販売姿勢の変化も激しく勝ちで、紐つきが忙しくなると生産量を絞りひまになると積極的に安値受注に走ります。ロールマージンが紐つき以上に落ち込みやすくなるのはこのような理由もその一つと考えられます。まわりにフォローの風が吹くようになった今、値戻しの動きも拍車がかかってきました。今後、市況は強気調で進むと思われませんが、私共は常に安定した供給責任を遂行し品質の向上、サービスの強化にも努力を続けて参ります。一層のご鞭撻とご指導を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

☆ 8月の電銅基準建値は303円/kgです

7月の電銅建値は1～6日280円、7～31日300円で平均建値は296円67銭でした。8月の電銅建値は10円上がり310円でスタートしました。従って8月の電銅基準建値は $(296.67 + 310) \div 2 = 303$ 円33銭円未満切り捨て303円となります。8月の電銅価格帯は300円超～350円以下の価格帯となり1ランク上がりますが、之は昨年3月以来17ヶ月振りであります。

☆ 100万㎡突破記念ビアースール好成績で終了

6月1日より7月31日迄2ヶ月間に亘り行われました100万㎡突破記念ビアースールは皆様から絶大なるご協力をいただき、お蔭様で目標を上回る好成績を達成し終了いたしました。有難うございました。厚くお礼申し上げます。

魅ニュース

晩夏をつげる寒蝉が鳴きはじめると、さすが朝晩は涼しくなり確かな秋の近づきを覚えます。二学期が始まり通勤電車の混み方も、もとの激しさに戻りました。久々に登校する子供達があまり陽焼けしてなく前後の区別が出来ないほど真っ黒に陽焼けした子供を見かけませんが何故でしょうか。ゴルフ焼け或いはテニス焼けした大人は多勢いますが、子供達は夏休みでも塾通いやファミコンで忙しくてそんなチャンスが少ないのでしょうか。私達の少年時代の夏休みは宿題のことを気にしながらも海や川で遊ぶことで明け暮れ、何回も皮めくれをして皆真っ黒になっていました。豊かではなかったが楽しかった子供の頃を思い出すのも秋近しのせいでしょうか、はた又年のせいでしょうか。

☆ 9月の魅基準建値は297円/kgです

8月の電気銅建値は1～22日310円、24～31日290円で平均建値は304円29銭でした。9月の電気銅建値は290円でスタートしましたので魅基準建値は $(304.29 + 290) \div 2 = 297$ 円15銭となり円未満切り捨て297円となります。従って9月の魅価格帯は1ランク下がり250円超～300円以下の欄となります。

☆ 工事店研修会についてお願い

魅のご愛用者を一層広める販促ツールとして、かねてより制作を進めていましたPR用ビデオテープができました。当社では工事業者の方々に対するご理解を深めていただくため代理店各位のご協力を仰ぎ下記の要領で工事店研修会を開催させていただきたいと願っておりますので、ご賛同並びにご支援賜りますようお願い申し上げます。

- ◎対象 貴社のお得意先である板金工事業者
- ◎目的 魅の商品説明(ビデオ)、人工緑青銅板・条の商品説明、施工上の問題について質疑応答 e t c
- ◎日時 打ち合わせの上決定

- ◎場所 貴社又は最寄りの会場
- ◎その他 会場費用，食事代などは当社負担
ご出席者へのお土産も用意いたします
当社よりPRチーム（2名）がお伺い致します

尚、工事店研修会を開催いたします上で、具体的なご要望やご提案がございましたら当社社員までお申しつけ下さいますようお願い申し上げます。

☆組一文字「緑彩」新発売

従来より、当社オリジナル商品の人工緑青銅条「緑彩」を使用した一文字魼を販売いたしておりますが、このたび同封カタログの組一文字「緑彩」を新しく発売いたします。組一文字「緑彩」の特長は緑青の濃淡パターンをランダムに組合せたもので、その開発思想は窯変タイルと同様で屋根面により豊かな質感を与え、建築家の感性をくすぐる屋根材であります。色調や濃淡をランダムに組合せますのでハゼは本ハゼになっております。9月号の「新建築」及8月24日号の「アーキテクチュア」に広告を掲載しましたが物件ものに登用されるよう主として建築事務所，官庁建築課へのPRを積極的にすすめて新しい需要を開拓したいと願っております。

☆古河の広幅銅条値上げ

914mm幅と1000mm幅の広幅銅条がkg当り50円値上がり致しました。新価格表を同封致しましたので旧価格表とさしかえて下さるようお願い申し上げます。

勉ニュース

ほんのこの間まで暑い暑いと言っておりましたのがもう金木犀の花が咲き匂い初め、虫集く音も心なしか寂しく聞こえるようになりました。もう炬燵があってもいいなァと思う夜もあります。

白玉の歯にしみとおる秋の夜は酒は静かにのむべかりけり（若山牧水）

皆様には需要期に入り、大変お忙しいことと存じます。木・金・土景気というんだそうですが、たしかに木材・金属など価格も上昇し商品によっては不足もおきていると聞きます。

この様な現象は一時的なものでしょうが、土地・株の値上がりから広がった波紋は住宅・個人消費等に及び、それが予期せぬ内需促進効果となって好景気を斉らしておりますが来年前半までは、まづ間違いなくこの勢いでいき後半は少し落ちるものの、まづまづの景気で推移するという予測に実感を覚えます。

本年の秋は久々に売上が伸びて増収増益文字通り稔りの秋になってもいいのですが、果たして実際にはどうなりますか。皆様のご健闘をお祈り申し上げます。

☆ 100万㎡突破記念セールについて

銅一文字勉及びステン一文字勉の100万㎡突破を記念し、特別還元セールを開催いたします。期間は10月21日から11月30日までです。20点クラスの景品に昨年ご好評をいただきました清酒「勉」コシヒカリ「勉」等実用的な商品を取り揃えております。チラシを同封いたしておりますが、請求書発送の際同封していただいでご案内下さいますようお願い申し上げます。チラシは別便にて発送致しますのでよろしくお願い申し上げます。よくお使いいただいでおります227型182型には100万㎡突破記念の感謝の印に軍手を入れておりますがセール期間中も引き続き軍手は入れております。

☆ 10月の勉基準建値は304円/kgです

9月の電気銅建値は1～12日290円・14～19日300円・21～30日310円で平均銅価は299円52銭でした。10月の電気銅建値は310円でスタートしました。従って今月の勉基準建値は $(299.52 + 310) \div 2 = 304.76$ で円未満切り捨て304円となりました。勉価格帯は1ランク上がり300円超～350円以下の欄となります。

魁ニュース

柿の実が色づくと言いますが、秋は稔りの季節、動物にとっては冬ごもりに備える充電の季節であります。今体調を崩しているようではこの先の冬が心配です。私達建築関係の仕事もどちらかという秋にピークがあり冬は落ち込む傾向ですが、今年の秋は皆さんとても忙しくしっかり収穫に励んでおられるようで何より結構なことであります。

10月には世界的な株式市場の激動があり、為替市場にも不安定な動きが及んできております。その影響は国際商品にも及び非鉄金属市況はニューヨーク、ロンドン市場共に大きな上下変動をいたしておりますが、銅は需給関係がタイトで基調はしっかりしており、大幅に下がることはまづないと考えられます。むしろ中長期的な見方ではインフレの可能性が極めて濃厚でありますから、そのあたりのことを忘れてしまうわけにはいかないと思います。

☆ 100万㎡突破記念セール実施中

先月をお願いいたしました通り、記念セールと銘うち、11月30日までキャンペーンセールを行っております。魁と景品の魁（清酒・米）を積み込んでセールスしたら如何でしょうか。貴社の売上増進利益向上に貢献することと存じます。

☆ 11月の魁基準建値は326円/kgです

10月の電気銅建値は1～7日310円、8～13日320円、14～31日330円で平均建値は323円64銭でした。11月の電気銅建値は330円でスタートしました。従って今月の魁基準建値は $(323.64 + 330) \div 2 = 326.82$ で円未満切り捨て326円となりました。魁価格帯は先月同様300円超～350円以下の欄となります。

☆ 空きパレット返却のお願い

パレットが不足し困っておりますので、空きパレットがございましたら最寄りの運送会社でお送り下さいますようお願い申し上げます。

魁ニュース

本年もあと1ヶ月で新年を迎えます。

地価の高騰、株式市況の反転、内需振興による原料市況の活況、海外への工場進出、等 特記すべきさまざまな動きがありましたが一事で言えば景気が上向きに推移した一年であり、我々も多少の恩恵に浴すことが出来た年でありました。

さて来年はどんな年になりましょうか。基軸通貨である米ドルは、大きな不安要因を抱えたまま抜本的対策を構ずることもなく混迷の道を辿っているといえる今、日本経済も虚構の中に組込まれ、もはやぬきさしならない同じ道を歩んでいるといえないでしょうか。内需振興を要求されているものの建築着工ペースは本年より可成り減少し、消費も株式市況の低迷、地価の頭打ち等で落ち込みましょう。又、更なる円高ドル安の進行も気にかかる所であります。

私共は気を引き締めて新しき年に臨む所存でございます。この1年間、大変お世話になりご愛顧賜りましたこと厚く御礼申し上げます。師も走るといふあわただしい12月、皆様にはくれぐれも御自愛賜り有終の美を飾られますよう又佳き新年を迎えられますようお祈り申し上げます。

☆ 100万㎡突破記念セール好成績で終了

10月21日より11月30日まで40日間開催いたしましたセールは昨年にひきつづき本年も目標を達成する好成績をあげることができました。之も偏に代理店各位の熱烈なるご協力ご支援のおかげでございます。心より厚く御礼申し上げます。

セール景品については年末或いは新年早々にお客様にお届けいただけますよう発送いたしますので点数集計の上、景品及び員数をご指示下さいますようお願い致します。

☆ 12月の魁基準建値は394円/kgです

11月の電気銅建値は1～5日330円、6～10日340円、11～14日370円、16～25日400円、26～30日430円と1ヶ月間で100円/kgも上がるという暴騰で平均銅価は379円47銭でした。12月の電気銅建値は410円でスタートしましたので12月の魁基準建値は $(379.47 + 410) \div 2 = 394$ 円74銭となり円未満切り捨て394円となります。従って12月の魁基準建値は350円超～400円以下の価格帯になり前月より1ランク上がります。

☆銅市況について

銅地金の海外相場は9月から急騰を初め特に11月に入ってから上昇ビッチが速く、国際指標となるニューヨーク・コメックスの期近相場は11月第4週 7年8ヶ月振りに1ポンド当り1ドル10セント台乗せになりLMEのグレードAは上場以来の新高値になっています。現在の電気銅建値は410円ですが1\$240円時代の700円に相当し、昭和55年2月ソ連のアフガニスタン進攻で急上昇した時の価格(55・2・1~2・12 720円, 2・13~2・21 780円, 2・22~3・6 720円)に近くなっています。急騰の主因は投機資金の流入で10月下旬の世界的な株式暴落後、銅は投機筋の狙い打ちとなり市場はほぼ買い一色になっています。投機買いの誘因は世界的な需給のひっ迫にあります。適切な価格は精練コストから見て1ポンド80セント前後と云われておりますが、今暫くは異常高値の状態が続くと考えられます。

LME=ロンドン金属取引所は現物、ワイヤーバー、86年7月からグレードA、1トン、ポンド。
 ニューヨーク・コメックス銅は期近、1ポンド、セント

| 年 月 | L M E | | | NYコメックス | | |
|-------|---------|---------|---------|---------|-------|--------|
| | 高値 | 安値 | 平均値 | 高値 | 安値 | 平均値 |
| 86・11 | 928.00 | 898.50 | 914.90 | 60.75 | 58.15 | 58.93 |
| 12 | 945.00 | 907.00 | 926.07 | 60.90 | 59.40 | 60.17 |
| 87・1 | 920.50 | 870.00 | 893.70 | 61.55 | 59.70 | 60.75 |
| 2 | 935.00 | 875.00 | 901.45 | 64.20 | 60.10 | 61.73 |
| 3 | 958.00 | 892.00 | 917.45 | 64.70 | 62.25 | 63.57 |
| 4 | 938.00 | 869.00 | 905.15 | 63.50 | 61.25 | 62.37 |
| 5 | 932.00 | 876.00 | 909.16 | 69.45 | 62.30 | 66.47 |
| 6 | 998.00 | 927.00 | 963.48 | 72.40 | 65.30 | 69.89 |
| 7 | 1113.00 | 1003.50 | 1048.24 | 81.00 | 72.75 | 76.18 |
| 8 | 1143.50 | 1018.00 | 1093.33 | 79.60 | 74.80 | 77.63 |
| 9 | 1151.00 | 1021.50 | 1099.75 | 84.25 | 76.30 | 80.99 |
| 10 | 1228.50 | 1050.00 | 1175.76 | 89.75 | 74.15 | 83.04 |
| 11 | 1612.00 | 1124.00 | 1415.10 | 119.00 | 86.75 | 103.35 |